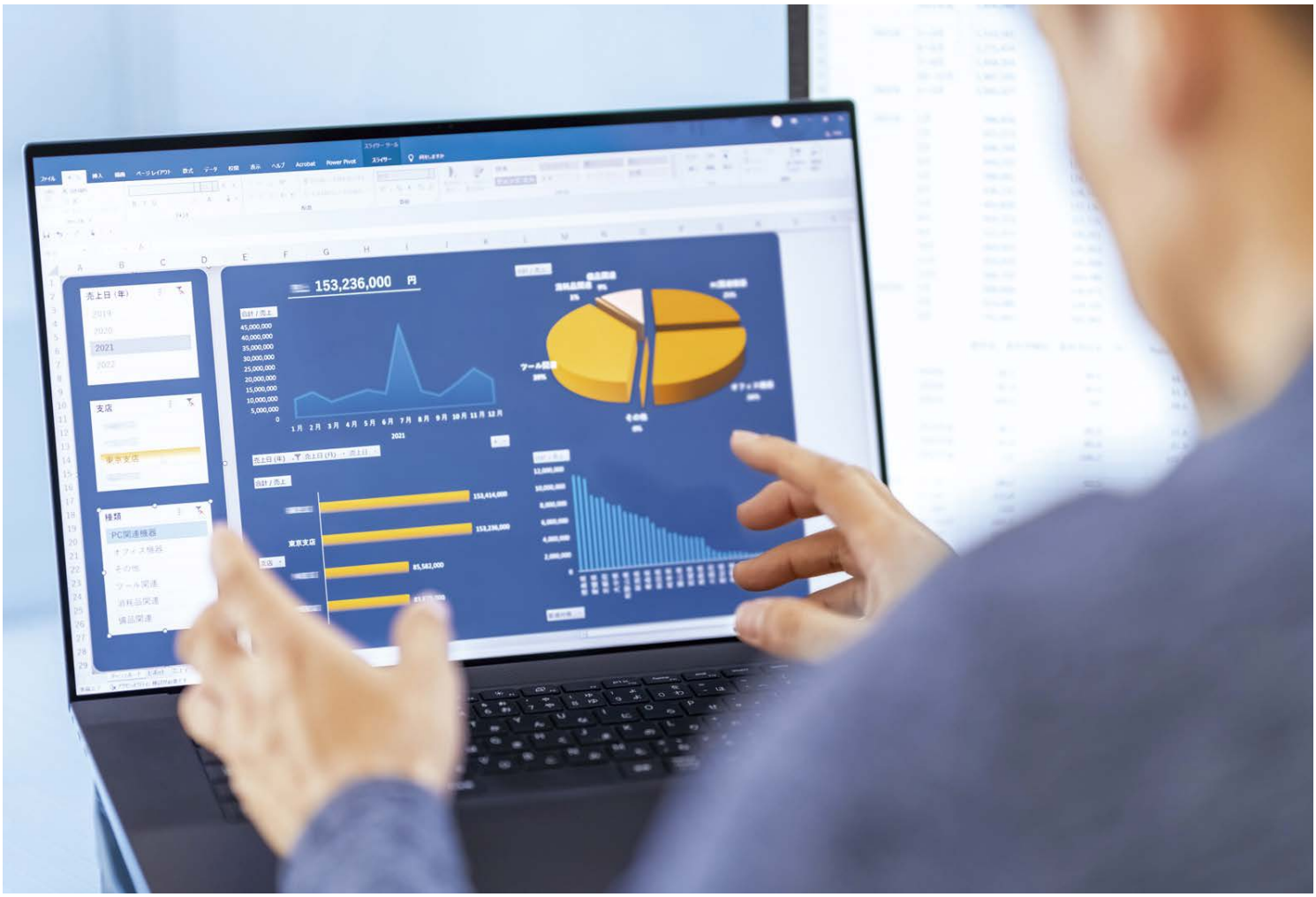
景況レポート

2023年
秋号

Contents

1. 第82回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第193回特別調査
「中小企業の将来を見据えた事業承継について」
3. 企業紹介
三藤建設工業株式会社



アイオー信用金庫
〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL：0270-30-5001

伊勢崎商工会議所
〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL：0270-24-2211

Ⅰ　全業種（回答367社･･･回答率99.7%）

業況判断D.I.は、小幅ながら2期連続改善、来期はわずかながら悪化の予想

●今期（2023年7～9月期）の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は0.0と、前期との比較で2.7ポイント上回り、小幅ながら2期連続改善しました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は2.2（前期比+1.7）、資金繰りは△1.4（前期比+3.2）、採算△9.3（前期比△0.6）、従業員増減△3.0（前期比△1.9）と変動幅はいずれも小幅ですが、売上高・資金繰りは改善、採算・従業員増減は悪化しています。

業種別の業況判断D.I.においては、建設業・不動産業を除き、他の業種は改善しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査（以後「全国調査」という。）との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を13.7ポイント上回りました。業種別では、乖離幅は異なりますがすべての業種で全国調査を上回る結果となっています。

●来期（2023年10～12月期）の業況

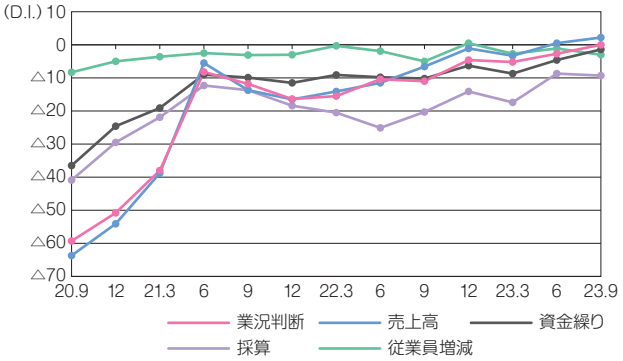
来期の業況判断D.I.の見通しは△0.8と今期との比較でわずかながら0.8ポイントの悪化を予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでは変動幅は小幅ですが、売上高・従業員増減は改善、資金繰り・採算は悪化する見込みとなっています。

また、業種別の業況判断D.I.見通しでは、製造業はわずかながら1.8ポイント改善する見込みのほか、小売業・サービス業は横ばい、卸売業は大幅悪化、建設業・不動産業はわずかながら悪化する見込みです。

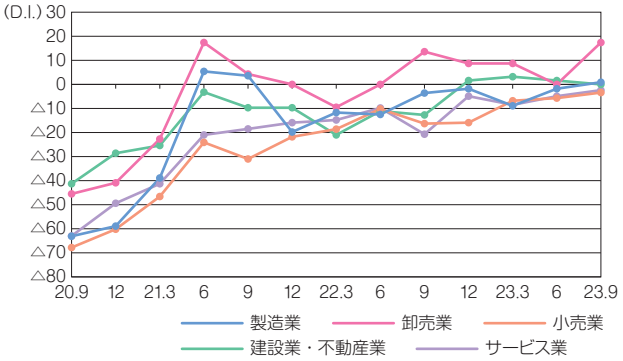
■業種別天気図

	前　期 2023年4～6月期	今　期 2023年7～9月期	来期予想 2023年10～12月期	全国調査 2023年7～9月期
全業種	△2.7	0.0	△0.8	△13.7
製造業	△1.8	0.9	2.7	△15.1
卸売業	0.0	17.4	0.0	△7.9
小売業	△5.7	△3.4	△3.4	△25.4
建設業 不動産業	1.6	0.0	△1.6	△15.6
サービス業	△4.9	△2.4	△2.4	△4.2

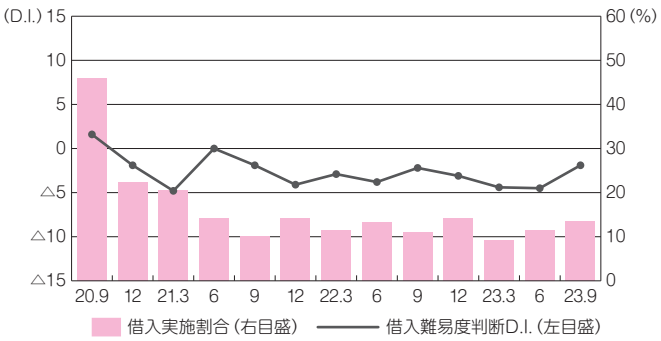
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



Ⅱ　製造業（回答112社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は0.9と、前期との比較で2.7ポイント改善しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で16.0ポイント上回りました。

業種別にみると、機械器具、輸送機械は改善していますが、金属製品、金属プレス・メッキ、プラスチックは悪化しています。

項目別には、売上高、資金繰り、採算、設備操業率ともに悪化しています。また、原材料仕入単価は小幅ながら上昇しています。

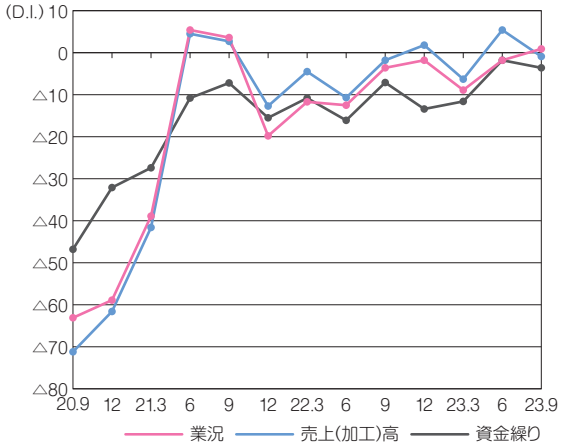
来期の業況判断D.I.は2.7と改善を予想しています。項目別には、売上高は改善していますが、採算、設備操業率は悪化しています。また、原材料仕入単価は低下の見込みです。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が25.6%、「需要の停滞」11.6%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」10.9%となっています。

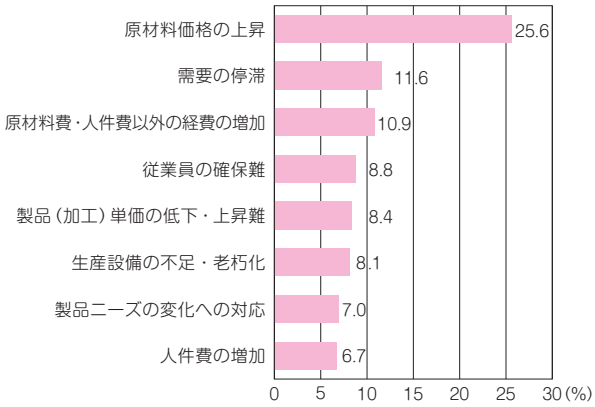
（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　　況	△ 1.8	0.9	2.7	△ 15.1
売上（加工）高	5.4	△ 0.9	4.5	△ 2.0
資 金 繰 り	△ 1.8	△ 3.6	△ 3.6	△ 13.2
採　　算	△ 9.9	△ 10.7	△ 12.5	△ 20.4
原材料仕入単価	56.4	58.9	51.8	76.3
原 材 料 在 庫	△ 2.7	△ 10.7	△ 2.7	△ 2.3
従 業 員 増 減	△ 2.7	△ 2.7	1.8	△ 3.1
設 備 操 業 率	△ 2.7	△ 5.4	△ 8.0	△ 9.4

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点（複数回答）



■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、△10.0と前期比17.3ポイント改善しています。来期は△10.0と横ばいの見込みです。

項目別では、原材料仕入単価が90.0と前期比17.3ポイント上昇しました。採算は改善しましたが、売上高、資金繰り、設備操業率は悪化しています。また、原材料在庫は大幅に減少しています。

経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が33.3%、「需要の停滞」18.5%、「製品単価の低下・上昇難」「製品ニーズの変化への対応」がともに11.1%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、13.3と前期比33.3ポイントの大幅改善となりました。来期は△6.7と20.0ポイントの悪化が見込まれています。

項目別では、原材料仕入単価が60.0と前期比横ばいで高止まりしていますが、売上高、資金繰り、採算、設備操業率ともに改善しています。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」が19.5%、「生産設備の不足・老朽化」、「需要の停滞」、「原材料費・人件費以外の経費の増加」がともに12.2%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、4.3と前期比4.8ポイントの悪化となりました。来期の業況判断D.I.は、17.4と今期比13.1ポイントの大幅な改善を見込んでいます。

項目別には、売上高は横ばいですが、資金繰り、採算、設備操業率は悪化しています。また、原材料仕入単価は大幅に上昇しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」「原材料費・人件費以外の経費の増加」がともに18.5%、「従業員の確保難」が16.7%、「需要の停滞」14.8%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△27.3と前期比7.3ポイント悪化していますが、来期は△9.1と大幅な改善が見込まれています。

項目別には、売上高は小幅改善していますが、資金繰り、採算、設備操業率は悪化しています。また、原材料仕入単価は下落しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」30.8%、「従業員の確保難」「生産設備の不足・老朽化」「需要の停滞」がともに11.5%となっています。

【印刷】

業況判断D.I.は、△37.5と横ばいとなり、来期の業況判断D.I.も△37.5と横ばいの見込みです。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、11.1と前期比18.9ポイントの大幅な悪化となりました。来期の業況判断D.I.も0.0と悪化する見込みです。

Ⅲ　卸売業（回答23社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は17.4と、前期との比較では17.4ポイント改善していますが、来期は17.4ポイント悪化する見込みです。全国調査との比較では、業況判断D.I.で25.3ポイント上回りました。

項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに改善しています。

また、売上単価、仕入単価は低下しています。

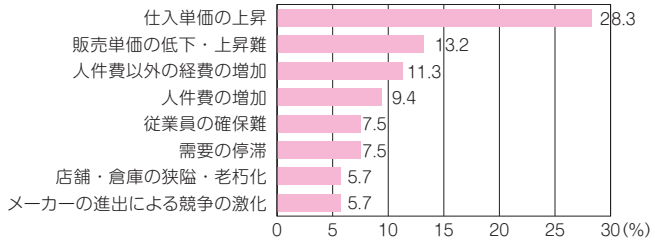
経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が28.3%、「販売単価の低下・上昇難」13.2%、「人件費以外の経費の増加」11.3%となっています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は28.6と前期比3.6ポイント改善しています。来期は14.3.と14.3ポイント悪化の見込みとなっています。

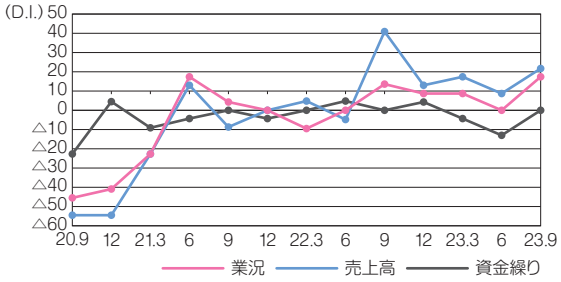
（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　況	0.0	17.4	0.0	△ 7.9
売　上　高	8.7	21.7	4.3	2.8
資　金　繰　り	△ 13.0	0.0	△ 4.3	△ 10.4
採　算	△ 21.7	8.7	0.0	△ 16.5
売　上　単　価	30.4	21.7	17.4	45.6
仕　入　単　価	52.2	47.8	43.5	76.5
在　庫　数　量	△ 8.7	4.3	△ 8.7	△ 3.2
従　業　員　増　減	0.0	△ 4.3	0.0	0.1

■経営上の問題点（複数回答）



■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ　小売業（回答88社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は△3.4と小幅ながら2.3ポイント改善しています。全国調査との比較では、業況判断D.I.で22.0ポイント上回っています。

項目別では売上高、資金繰りは改善していますが、採算は悪化しています。また、客単価、仕入単価は低下しています。

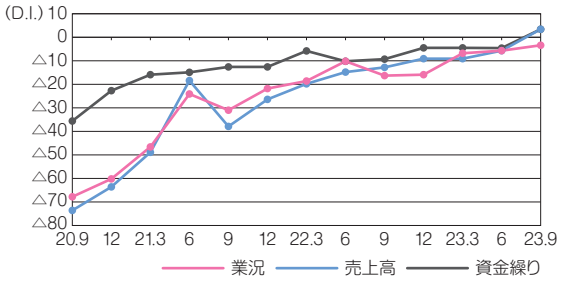
来期の業況判断D.I.は△3.4と横ばい予想です。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が20.6%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」15.9%、「消費者ニーズの変化への対応」15.0%となっています。

（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　況	△ 5.7	△ 3.4	△ 3.4	△ 25.4
売　上　高	△ 5.7	3.4	11.4	△ 11.1
資　金　繰　り	△ 4.6	3.4	1.1	△ 20.7
採　算	△ 9.2	△ 12.5	△ 11.4	△ 32.0
客　単　価	1.2	△ 3.4	3.4	0.6
仕　入　単　価	44.8	42.0	45.5	66.8
在　庫　数　量	△ 1.1	△ 3.4	△ 2.3	△ 10.4
従　業　員　増　減	0.0	0.0	0.0	△ 3.5

■主要業況判断D.I.の推移



■業種別の状況

【飲食料品小売業】【飲食店】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△17.2と前期比1.8ポイントの悪化ですが、来期は△13.8と3.4ポイントの改善を見込みます。

飲食店の業況判断D.I.は、28.6と前期比3.6ポイントの改善で、来期も28.6と横ばいを見込みます。

飲食料品小売業の経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が27.9%、「人件費以外の経費の増加」13.2%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が11.8%、「消費者ニーズの変化への対応」が10.3%となっています。

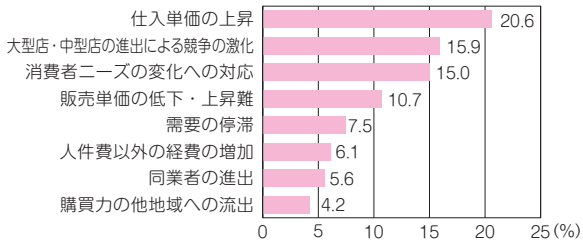
【その他】

業況判断D.I.は、自動車販売、家電は改善していますが、スポーツ・文具は悪化、燃料、医薬品・化粧品は横ばいとなっています。

来期は、自動車販売は悪化しますが、その他の業種は横ばいの見込みです。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が依然として多いものの、「消費者ニーズの変化への対応」「大型店・中型店の進出による競争の激化」等従来からの課題も目立っています。

■経営上の問題点（複数回答）



Ⅴ　建設業・不動産業（回答62社･･･回答率98.4%）

■景況

今期の業況判断D.I.は0.0と、前期比1.6ポイントわずかながら悪化し、全国調査比では、15.6ポイント上回りました。

来期の業況判断D.I.は△1.6と1.6ポイント悪化する見込みです。

項目別では、売上高、資金繰り、採算、受注額ともに改善しています。一方、材料単価は、わずかながら低下していますが、引続き高くなっています。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」が25.3%、「材料費・人件費以外の経費の増加」13.0%、「請負単価の低下・上昇難」が11.0%となっています。

（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　況	1.6	0.0	△ 1.6	△ 15.6
売上高	1.6	6.5	4.8	△ 14.1
資金繰り	△ 4.8	0.0	3.2	△ 10.0
採　算	△ 9.5	△ 3.2	△ 1.6	△ 27.0
受注額	△ 1.6	6.5	3.2	△ 15.1
材料単価	52.4	50.8	42.6	79.9
従業員増減	△ 3.2	△ 6.6	△ 3.3	△ 4.9

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、6.7と前期比2.9ポイント改善しました。来期は3.3と3.4ポイントの悪化が見込まれています。

項目別には、売上、資金繰り、採算、受注額ともに改善しています。一方、材料単価は60.0と引続き高くなっています。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が35.2%、「請負単価の低下・上昇難」が14.1%、「材料費・人件費以外の経費の増加」12.7%となっています。

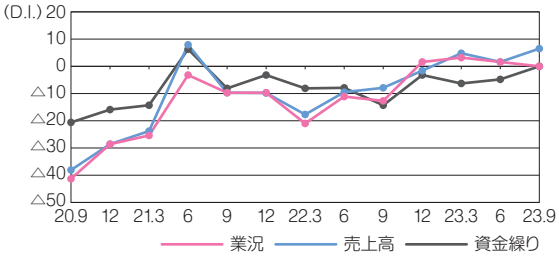
【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、△12.5と前期比2.5ポイントの悪化となっていますが、来期は横ばいの見込みです。

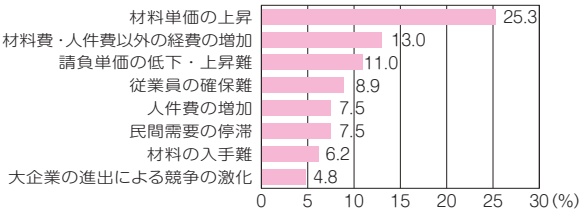
職別工事業の業況判断D.I.は、△40.0と前期25.7ポイントの大幅悪化となっていますが、来期は横ばいの見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、5.3と前期比9.0ポイント悪化していますが、来期は横ばいの見込みです。

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点（複数回答）



Ⅵ　サービス業（回答82社･･･回答率100%）

■景況

今期の業況判断D.I.は△2.4と、前期比で2.5ポイント改善し、全国調査との比較では、業況判断D.I.で1.8ポイント上回りました。

項目別では、売上高はわずかながら悪化、採算は大幅な悪化となっています。また、客単価は横ばい、仕入単価は上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△2.4と横ばいを予想しています。

経営上の問題点は「材料等仕入単価の上昇」16.6%、「消費者ニーズの変化への対応」15.5%となっています。

（対前年同期比判断D.I.）

	前　期	今　期	来期見通し	全国調査
業　況	△ 4.9	△ 2.4	△ 2.4	△ 4.2
売上高	△ 2.4	△ 3.7	1.2	13.2
資金繰り	△ 6.1	△ 4.9	△ 8.5	△ 8.5
採　算	△ 2.4	△ 13.4	△ 14.6	△ 17.6
客単価	△ 1.2	△ 1.2	3.7	17.7
仕入単価	35.4	41.5	37.8	73.0
従業員増減	1.2	△ 3.7	△ 2.4	△ 3.6

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、16.7と前期比29.2ポイントの大幅な改善をしました。来期は5.6と11.1ポイントの悪化が見込まれています。

項目別では、売上高、資金繰り採算ともに改善していますが、客単価、仕入単価ともに上昇しています。

経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」20.5%、「人件費以外の経費の増加」18.2%、「消費者ニーズの変化への対応」15.9%となっています。

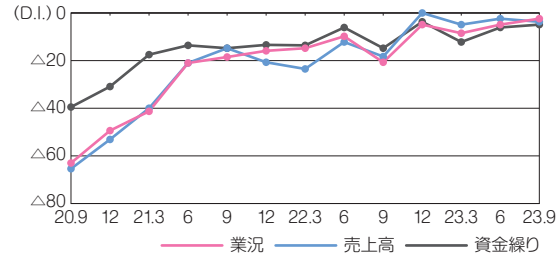
【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、△44.4と前期比22.2ポイントの大幅な悪化をしています。来期は△33.3と11.1ポイントの改善見込みです。

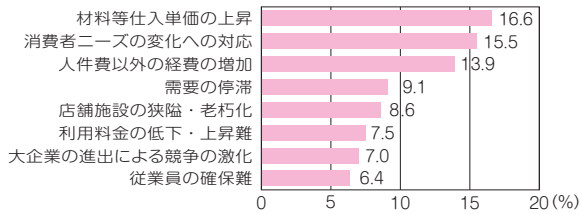
項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに悪化していますが、客単価は低下、仕入単価は上昇しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」30.0%、「大企業の進出による競争の激化」「新規参入業者の進出」「店舗施設の狭隘・老朽化」「需要の停滞」がともに15.0%となっています。

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点（複数回答）

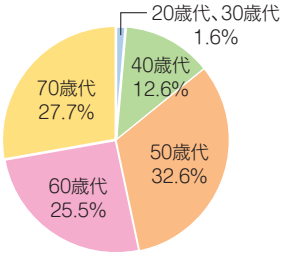


特別調査【中小企業の将来を見据えた事業承継について】

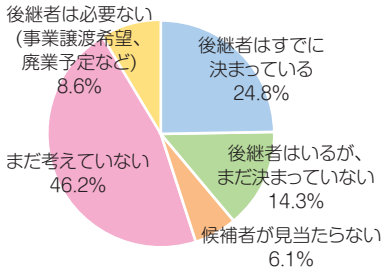
1 社長の年齢と後継者の状況

社長の年齢階層については、「50歳代」が32.6%と最も多く、次に「70歳代以上」が27.7%、「60歳代」が25.5%となりました。また、後継者の決定状況については「すでに決まっている」が24.8%ありますが、「まだ決まっていない」14.3%、「候補者が見当たらない」6.1%、「まだ考えていない」46.2%と未定の先が大半を占めます。

■社長の年齢

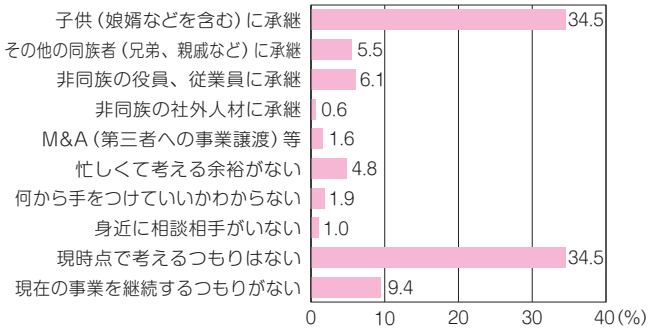


■後継者について



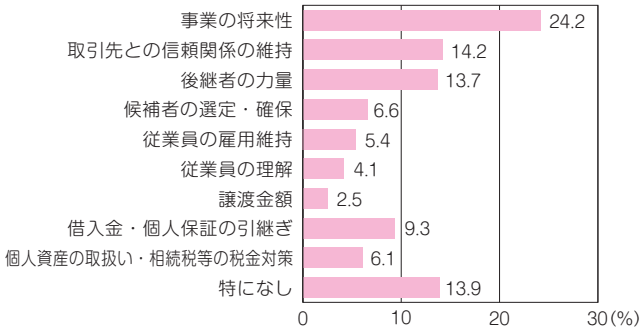
2 現時点における事業承継の考え方

全体としても「子供(娘婿などを含む)に承継」が34.5%を占めますが、後継者が「すでに決まっている」と回答した中での割合は82.0%と子供への承継が圧倒的になっています。なお、「現時点で考えるつもりはない」とする先も34.5%あり、簡単には決められない事情も想定されます。



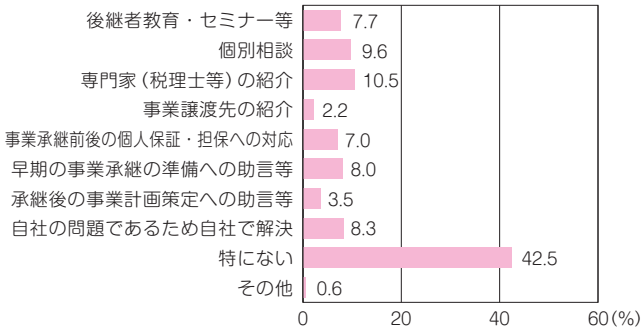
3 事業承継実施にあたっての問題点

事業承継実施の際の問題点としては「事業の将来性」が24.2%と最も多く、「取引先との信頼関係の維持」14.2%、「後継者の力量不足」13.7%となりました。また、「特になし」も13.9%あり、問題点は多岐にわたっています。



4 信用金庫に期待すること

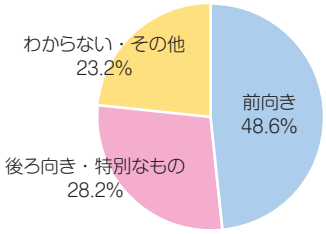
信用金庫に期待することとしては、「専門家の紹介」10.5%、「個別相談」9.6%、「早期準備のための助言」8.3%をはじめ多岐にわたっています。一方、「特にない」42.5%、「自社で解決」8.3%を合わせると過半数を超えています。

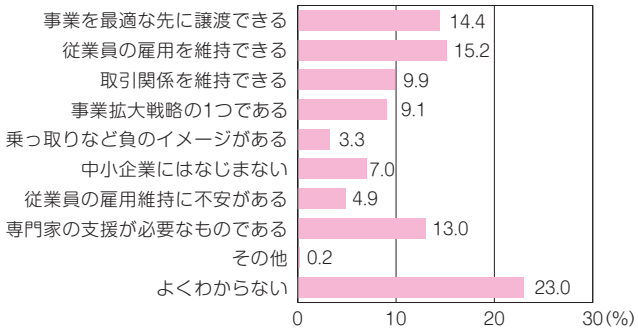


5 M&Aについての認識

M&Aについての認識は、前向きな回答が約半数を占めましたが、その理由としては「従業員の雇用を維持できる」15.2%、「最適な先に譲渡できる」14.4%、「取引関係を維持できる」9.9%、「事業拡大戦略の1つ」9.1%と理由は多岐にわたりました。一方、後ろ向き・特別なものとする理由としては、「専門家の支援が必要」13.0%、「中小企業にはなじまない」7.0%となっていますが、「わからない」とする先23.2%を加えると、M&Aは半数以上の先にとって、身近な手法とはなっていないようです。

■M&Aに対する認識





今回の調査について

【調査方法】

調査時期	2023年9月
調査内容	①今期の状況:前年の同時期(2022年7～9月期)と比較した今期(2023年7～9月期)の状況
	②来期の見通し:前年の同時期(2022年10～12月期)と比較した来期(2023年10～12月期)の状況
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	112	112	100%
卸売業	23	23	100%
小売業	88	88	100%
建設業・不動産業	63	62	98.4%
サービス業	82	82	100%
合計	368	367	99.7%

三藤建設工業株式会社

会社概要

創　　立	昭和55年 1月
設　　立	昭和57年10月
代 表 者	代表取締役　藤見 保次
所 在 地	伊勢崎市赤堀今井町一丁目91番地
T E L	0270-62-1726
資 本 金	2,600万円
従業員数	10名
事業内容	土木工事、建築工事、管工事、舗装工事、内装仕上工事、水道施設工事に関する設計・施工・管理業務

【愛されて半世紀】

当社は昭和55年1月に創業し、地域の皆様に愛されて半世紀、総合建設業だから、設計から完成まで確かな技術を提供いたします。

【基本理念　社長が求める人材の７つの条件】

1 明るく、元気なあいさつができる。
2 言われなくても、自分で考え、行動できる。
3 人が嫌がることでも、進んで取り組める。
4 常に「どうしたらできるか？」を考える。
5 仕事の納期を、きちんと守ることができる。
6 ミスやクレームなどの報告を、すぐにできる。
7 人が見ていなくても、手を抜かずに仕事ができる。

【新築からアフターフォローまで任せて安心！】

一般的には、家を建てるには20以上の沢山の工種があり、それぞれの別の下請業者が入れ替わり立ち代わり作業をしながら建物を作り上げていく方法がほとんどですが、これでは工程に無駄ができやすく、外注費や経費も膨らみ、それらが全てお客様の工事代金に上乗せされてしまっているのが現状です。

また、施工を大小様々な下請業者に頼っているため、入居してからのメンテナンスにも問題が生じます。

当社では、自社の技術者が一括施工する総合建設業者です。短納期と低コストを実現し、お客様のご要望にも迅速・柔軟に対応致します。ぜひお気軽にご相談ください。

【心 得】

・今日一日、三つの恩を忘れず喜んで進んで働きます。
・今日一日、人の悪を言わず己の善を語りません。
・今日一日、気付いたことは身軽に直ぐ行います。
・今日一日、腹を立てず不測の思いを致しません。
・今日一日、三つの無駄を排し、新しく大地に生き貫きます。

【人材育成・プロ集団】

当社では、男女問わず技術資格免許の取得を奨励しています。建築は一級建築設計事務所の設計から完成まで、専門性の高い土木・建築・水道工事まで、様々な資格と確かな技術を持ったスタッフが勢ぞろいしています。

皆様の生活を創るお手伝いを通して、地元の皆様に愛される企業として、これからも邁進してまいります。

株式会社赤城様　新里工場新築工事

伊勢崎市今井町集会所新築工事

中小企業経営者のみなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

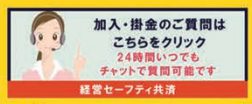
3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

24時間・365日お問い合わせ可能になりました

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のＱＲコード又はホームページからご確認ください。

小規模共済 検索



経営セーフティ共済 検索

Be a Great Small.
中小機構

5S Shinkin Bank

Sustainable　Solution　Strategy　Support　Smile

5Sを掲げ、地域貢献するしんきんを目指します。

Sustainable　持続可能な＝いつまでも常に地元のみなさまとともに
Solution　解決＝地元のみなさまの悩み、不安など課題を解決
Strategy　戦略＝緻密な戦略を持って
Support　応援＝地元のみなさまの夢を応援する
Smile　笑顔＝あたたかいハートの笑顔で

ケイエール

新現役マッチング交流会

新入社員研修会

DXフォーラム

5 Shinkin Bank

地元のソリューションをミライへ。
アイオー信用金庫